

多面的機能の維持・発揮活動

【施設部門】

ご さ な く ち い き し げ ん ほ ぞ ん か い
五佐奈区地域資源保存会(多気町)

もはや水道屋さんやん！これからの水路を次世代へ継承していく。

活動の状況 (認定農用地面積A=45.44ha)

五佐奈地区では用水路の老朽化が深刻で、数年前にパイプライン化を国の補助事業で要望しました。しかし、用水路の陥没や、猪によって土砂で埋められるなどの問題が多発し、早急な対策が求められていました。そんな中、集落内に塩化ビニールパイプの継手技術に詳しい方がおられ、「プロも人間、素人も人間。同じ人間なら教われればできる」という思いのもと、その方の指導を受けながら、扱いやすい小口径パイプ(100ミリ・125ミリ)による分水工から、水路の更新工事を直営施工することになりました。令和4年からこの取り組みを継続しており、工事には経験者と初参加者が混在する形で実施しています。

パイプライン化により、パイプ内の清掃以外は末端に水を流さなくなったため、かなりの節水になっています。さらに、用水路の清掃作業が不要になったことで、集落出合において、これまで人員不足により手を付けられなかった修復箇所にも、人手を回せるようになりました。そして何より、この大変な作業に地区の皆さんが快く参加し、協力し合いながら一生懸命に取り組む姿を見て、「この集落には、いいヤツが沢山いる」と再発見できたことが一番の収穫かもしれません。



資材の準備、手順等の確認



敷設完了



塩ビ管敷設状況



埋め戻し作業